NO.

048

環境 ごみの分別とリサイクル

The Art of Sorting Trash

ごみを分けるという技術

英文の音声

レベル ★☆☆ 標準 | 299語 | 熟語13個 | 目標3分 | 読んだ日 | かかった時間 分 秒

1 For people moving to Japan, one of the biggest surprises is the garbage. Each city has its own rules about how waste ❶**is supposed to be sorted**. Residents must ❷**divide their trash into** burnable waste, plastics, cans and bottles, and put it out only on certain days. Many cities ❸**hand out** guidebooks explaining the system.

2 In 2003, Kamikatsu in Tokushima Prefecture became the first town in Japan to declare a goal of "zero waste." Residents carry their garbage to a collection station and sort it into more than 40 categories. The effort has ❹**borne fruit**: most of the town's waste is now recycled rather than burned, and visitors come from around the world to learn from it.

3 Why go to so much trouble? When we simply ❺**dispose of** waste by burning or burying it, valuable resources are lost and greenhouse gases are released. Recycling can ❻**change used plastic bottles into** new bottles or even into fleece jackets. Japan's recycling rate for plastic bottles is one of the highest in the world.

4 Still, recycling has limits. Collecting and processing waste uses energy, and some materials can only be recycled a few times. Some critics argue that recycling alone is ❼**a drop in the bucket** compared with the amount we throw away. That is why the "three Rs" ❽**stand for** reduce, reuse and recycle, in that order. The best waste is the waste we never create.

5 In practice, this means asking what we will ❾**do with** an item before buying it. ❿**Be sure to** carry your own bag and bottle. Instead of buying something new ⓫**at the last minute**, check whether you already have something at home that you ⓬**put away** and forgot. Habits like these may seem minor, but you may ⓭**be pleased with** how much less garbage you produce.

語注 **resident** 住民 **burnable** 燃やせる **municipality** 市町村 **greenhouse gas** 温室効果ガス **fleece** フリース（起毛した布地）

この英文の熟語 IDIOMS 13個｜番号は英文の中の番号と同じ。覚えたら □ に印

1 be supposed to do ～することになっている □□□

規則・予定・期待を表す。否定 be not supposed to do は「～してはいけない」。suppose（思う）の意味で訳さない 例 *You are supposed to take off your shoes here.* ここでは靴を脱ぐことになっている。

2 divide A into B A を B に分ける □□□

into は分けた結果。be divided into ~（～に分かれている）も頻出 例 *The teacher divided the class into four groups.* 先生はクラスを4つのグループに分けた。

3 hand out ~ ～を配る □□□

distribute / give out と同じ。名詞 handout（配布資料） 例 *The teacher handed out the test papers.* 先生がテスト用紙を配った。

4 bear fruit 実を結ぶ □□□

努力・計画が成果を上げる。bear は「（実を）つける」。活用 bear-bore-borne 例 *His hard work finally bore fruit.* 彼の努力はついに実を結んだ。

5 dispose of ~ ～を処分する □□□

get rid of / throw away と同じ。of を落とさない。名詞 disposal 例 *How should I dispose of old batteries?* 古い電池はどう処分すればよいですか。

6 change A into B A を B に変える □□□

turn A into B / convert A into B と同じ型。自動詞 change into ~（～に変わる）もある 例 *The witch changed the prince into a frog.* 魔女は王子をカエルに変えた。

7 a drop in the bucket 焼け石に水 □□□

バケツの中の1滴→全体に比べて取るに足りない量。a drop in the ocean とも言う 例 *Our donation was just a drop in the bucket.* 私たちの寄付は焼け石に水にすぎなかった。

8 stand for ~ ～を表す □□□

略語・記号が「～を意味する」。represent と同じ。「（主義）を支持する」の意味もある 例 *"UN" stands for "United Nations."* UN は United Nations（国際連合）を表す。

9 do with ~ （what to do with で）～を処理する・扱う □□□

what to do with ~（～をどうするか）が定番。have something to do with ~（～と関係がある）と区別 例 *I don't know what to do with all these old clothes.* この古着全部をどうしたらよいか分からない。

10 be sure to do きっと～する；（命令文で）必ず～しなさい □□□

話し手の確信（He is sure to win.＝彼はきっと勝つ）。命令文 Be sure to ~ は「必ず～しなさい」 例 *Be sure to lock the door when you leave.* 出かけるときは必ずドアに鍵をかけなさい。

11 at the last minute 土壇場で □□□

最後の瞬間に。last-minute（土壇場の）という形容詞も多い 例 *He canceled the trip at the last minute.* 彼は土壇場で旅行を取りやめた。

12 put away ~ ～を片付ける □□□

元の場所にしまう。「（お金を）ためる」の意味もある。put aside（取っておく）と近い 例 *Put away your toys before dinner.* 夕食の前におもちゃを片付けなさい。

13 be pleased with ~ ～に満足している □□□

be satisfied with / be content with と同じ。be pleased to do（喜んで～する）も重要 例 *The teacher was pleased with our work.* 先生は私たちの作品に満足していた。

内容一致問題 QUESTIONS

英文を読んで、それぞれの問いに対して最も適切なものを 1〜4 から 1 つ選びなさい。

問1 第2段落の上勝町について、本文の内容と一致するものはどれか。

1. 2003年に日本で初めてごみの分別をやめた。
2. 住民はごみを集積所まで運び、40以上の種類に分けている。
3. 町のごみのほとんどを燃やしている。
4. 外国からの訪問者を受け入れていない。

問2 第4段落で、筆者が「3R」の順番を強調している理由はどれか。

1. リサイクルが最も簡単な方法だから
2. リサイクルには限界がなく、何度でも再生できるから
3. リサイクルには限界があり、まずごみを減らすことが最良だから
4. 法律で順番が決められているから

問3 Which of the following is NOT suggested in the last paragraph?

1. Thinking about what to do with an item before buying it.
2. Carrying your own bag and bottle.
3. Checking for things you already have at home.
4. Buying new things quickly to save time.

熟語チェック CHECK 意味に合う英語の熟語を書こう（答えは「熟語」のページ）

1 〜することになっている

2 A を B に分ける

3 〜を配る

4 実を結ぶ

5 〜を処分する

6 A を B に変える

7 焼け石に水

8 〜を表す

9 （what to do with で）〜を処理する・扱う

10 きっと〜する；（命令文で）必ず〜しなさい

11 土壇場で

12 〜を片付ける

13 〜に満足している

背景知識 日本ではごみの分別の方法が市町村ごとに決められている。徳島県上勝町は 2003 年に日本で初めて「ゼロ・ウェイスト（ごみゼロ）宣言」を行い、住民がごみを 40 以上の種類に分別することで知られる。ペットボトルは新しいボトルや衣類の繊維などに再生され、日本のリサイクル率は世界でも高い水準にある。3R はリデュース（発生を減らす）、リユース（繰り返し使う）、リサイクル（資源として再生する）で、この順に優先すべきとされる。

全訳 TRANSLATION　色の太字は熟語の部分

1 日本に引っ越してくる人々にとって、最大の驚きの一つはごみである。市ごとに、ごみをどう**分けることになっている**かについて独自の規則がある。住民は**ごみを**燃えるごみ、プラスチック、缶、びん**に分け**、決まった日にだけ出さなければならない。多くの市が、その仕組みを説明する案内冊子**を配って**いる。

2 2003年、徳島県の上勝町は、日本で初めて「ごみゼロ」の目標を宣言した町となった。住民はごみを町の集積所まで運び、40以上の種類に分ける。その努力は**実を結び**、今では町のごみのほとんどが燃やされずにリサイクルされ、世界中から人々が学びに訪れている。

3 なぜそれほどの手間をかけるのだろうか。ごみを燃やしたり埋めたりしてただ**処分する**と、貴重な資源が失われ、温室効果ガスが出てしまう。リサイクルによって、**使用済みのペットボトルを**新しいボトルに、さらにはフリースの上着に**変える**こともできる。日本のペットボトルのリサイクル率は、世界で最も高い水準の一つである。

4 それでも、リサイクルには限界がある。ごみを集めて処理するにはエネルギーが必要で、数回しかリサイクルできない素材もある。私たちが捨てる量に比べれば、リサイクルだけでは**焼け石に水**だと主張する批評家もいる。だからこそ「3R」は、リデュース（減らす）、リユース（繰り返し使う）、リサイクル（再生利用する）をこの順番で**表して**いるのだ。最良のごみとは、決して生み出さないごみなのである。

5 実際には、これは品物を買う前に、それを**どう扱う**のかを考えることを意味する。**必ず**自分の袋と水筒を持ち歩こう。**土壇場で**新しいものを買う前に、家に**しまい込んで**忘れていたものがないか確かめよう。こうした習慣はささいに見えるかもしれないが、出すごみがどれほど減るかに**満足する**かもしれない。

要旨 日本では地域ごとの細かいごみ分別が行われ、上勝町のように大きな成果を上げた例もある。ただしリサイクルには限界があるため、3R の順番どおり、まずごみを出さない工夫が大切である。

解答・解説 ANSWERS

問1 2　問2 3　問3 4

問1　正解 2 根拠は第2段落の Residents carry their garbage to a collection station and sort it into more than 40 categories。よって 2 が正解。1 は「ごみゼロ」の目標を宣言したのであり、分別をやめたのではない。3 は most of the town's waste is now recycled rather than burned（燃やさずにリサイクル）と逆。4 は visitors come from around the world to learn from it に反する。

問2　正解 3 第4段落は Still, recycling has limits で始まり、エネルギーを使うことや some materials can only be recycled a few times を挙げ、That is why the "three Rs" stand for reduce, reuse and recycle, in that order と続く。さらに The best waste is the waste we never create とある。よって 3 が正解。1 は本文にない。2 は「数回しかリサイクルできない素材もある」と逆。4 の法律の話も書かれていない。

問3　正解 4 第5段落は、asking what we will do with an item before we buy it（1）、Be sure to carry your own bag and bottle（2）、check whether you already have something at home（3）を勧めている。4 は Instead of buying something new at the last minute（土壇場で新しいものを買うのではなく）と逆の内容なので、NOT suggested の答えは 4。